

「田んぼの生きもの調査2008」現地研修会を実施

東海農政局は、7月11日（金）、愛知県稲沢市において、宮田用土地改良区の協力を得て、「田んぼの生きもの調査2008」現地研修会を実施しました。

本研修は、生態系の専門家を講師として、「田んぼの生きもの調査」の指導的役割を担う者を対象に実施するもので、管内国営事業(務)所、各県から25名が参加しました。

屋外研修として稲沢市稲沢町の排水路にて、環境調査と生きもの調査の現地研修を行いました。

環境調査では、パックテストによるCOD測定方法の実演がなされるとともに、試薬は強いアルカリ性であることから、目に入ると危険であるため、子供達との調査の場合は注意するよう話がなされました。

生きもの調査では、定置網、カゴ網、タモ網の設置方法の実演を行いました。留意点として、生きものは水中との温度差にストレスを感じて暴れること、酸欠に注意が必要であることなどの説明がありました。また、生きもの特性（時間帯等）を考慮した仕掛けのコツや、或いは捕獲された生きもの写真撮影を行うために手の中でカエルをおとなしくさせるコツなどを、実演を交えながら教わりました。

屋内研修として宮田用土地改良区会議室において、昨年度調査からの変更点である「定点の設定」「水田・ため池調査」及び「水生昆虫調査」に関する調査マニュアルや生物の識別に関する留意点などの説明が行われました。

この研修で学んだことが今年度の調査に活かされ、実りある調査となることが期待されます。

（参考）田んぼの生き物調査とは（目的など）

http://www.maff.go.jp/tokai/noson/tochi/tanbo_tyosa/tanbo-tyosa1.html

東海農政局ホームページ

<参考> 田んぼの生きもの調査 調査マニュアル、調査票・写真票

<http://www.acres.or.jp/>（（社）農村環境整備センターホームページ）

【東海農政局設計課・農村振興課】

